

平成25年 8月22日

東北の街道関連 各位

にかほ市観光案内人協会

会長 伊藤 良孝

一般社団法人 にかほ市観光協会

会長 佐々木 一夫

「陸に浮かぶ島・象潟九十九島と

松尾芭蕉が歩いた街道の旅」の開催について（ご案内）

秋田県にかほ市の観光振興につきましては、日ごろより多大な御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

今回は東北の街道関連の皆様との今後の交流を図っていくため、にかほ市象潟を知って頂きたく、松尾芭蕉の「奥の細道」で訪れた最北の地「象潟 九十九島」とそこに至る三崎古道をガイド同行で巡るツアーを設定しました。

そして、平成の名水百選「獅子が鼻湿原」「元滝伏流水」やブナの巨木「あがりこ大王」などの自慢の自然散策も堪能いただければと思っております。

にかほ市は今、歴史や自然の景勝地として生まれ変わろうとしております。

それに合わせて、私達にかほ市観光案内人協会は、東北の街道関連の皆様と交流を通じ、互いに理解しあえる協会に変わろうとしております。

皆様との交流の第一歩としての「陸に浮かぶ島・象潟九十九島と松尾芭蕉が歩いた街道の旅」、何卒 奮ってご参加ください！

1. 日 時 平成25年10月5日（土）13：00～6日（日）12：30
2. 集 合 道の駅象潟「ねむの丘」（12：30集合）
にかほ市観光協会案内所前でお待ちしております
3. アンケート 参加の皆様にはアンケートへのご協力をお願いします。
の お 願 い 記入いただいた方には、にかほ市特産品をプレゼント致します。
4. そ の 他 詳しくは別紙をご覧ください。

陸に浮かぶ島と松尾芭蕉が歩いた街道の旅

奥の細道で松尾芭蕉の目的地の一つだった「象潟・九十九島」。

「象潟や 雨に西施が ねぶの花」の句を残し、舟で回遊した島々を歩き、当時の情景に想いを馳せる旅を企画しました。

また、奥の細道に「酒田の港より東北の方、山を越え、磯を伝ひ、いさごを踏みて、その際10里」と記され、今でも昔の面影を残す「三崎旧街道」を歩きます。

にかほ市観光案内人協会会長の伊藤良孝が皆様を歓迎し、ご案内させていただきますので、ぜひご参加ください。



1日目 「ねむの丘」 — 三崎旧街道 — 郷土資料館 — 象潟・九十九島 — 蛸満寺

2日目 獅子ヶ鼻湿原 — 元滝伏流水 — 「ねむの丘」



《開催内容》

日 程:平成25年10月5日(土)13:00~6日(日)12:30

集 合:道の駅象潟「ねむの丘」(12:30集合)

参加費:15,000円(2名一室の場合は1000円増)

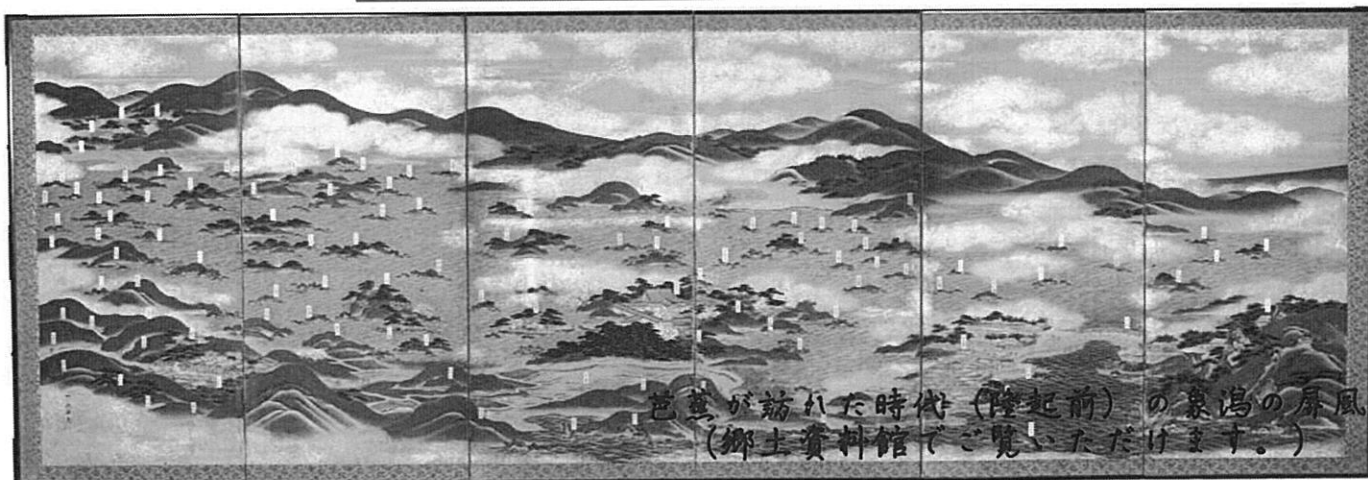
※宿泊は温泉保養センターはまなす(天然温泉)

最小催行人数:12名以上とさせていただきます

「温泉保養センターはまなす」で皆様と交流を深めさせていただきたいと考えております。

お問い合わせ先・お申込み : (一社)にかほ市観光協会 担 当:能藤 亮

電話 0184-43-6608 FAX 0184-43-6609



芭蕉が訪れた時代(隆起前)の象潟の屏風
(郷土資料館でご覧いただけます。)